

【開催概要】

日時： 2022年9月14日(水) 15:00 - 16:30

形式： オンライン開催(ZOOM)

登壇者： 経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 課長補佐 中西 彰 様
観光庁 観光地域振興部 観光資源課 新コンテンツ開発推進室 専門官 日比 裕介 様

参加数： 50デバイス 33社/機関 *MEJ会員限定(企業会員・MEJフォーラム会員・MTF会員)

テーマ： ① 身元保証機関の在り方や医療滞在ビザについて

② 日本の医療インバウンド発展に繋げる広報活動について



医療インバウンド意見交換会とは、医療インバウンドに関連する省庁をお迎えし、MEJ企業会員、MEJフォーラム会員、MTF会員の間で、日本の医療インバウンドを担う当事者同士が活発に意見を交換し合い、医療インバウンドの現場の声を、関係省庁に直接伝えることができる貴重な場でございます。

第一回目のご登壇者として、経済産業省、観光庁をお迎えし、身元保証機関の在り方や医療滞在ビザについて、また、日本の医療インバウンド発展に繋げる広報活動について、この二点をテーマに意見交換を行いました。

初回と言うこともあり、発言を遠慮をされた方もいらしたかと思いますが、一方、ZOOMチャット機能も含め、両省庁、また、参加者への質問や発言を幾つか頂戴しました。両省庁からは、医療インバウンドの現場で起こっている具体的な課題、事例を直接聞く機会があまりなく、今回の意見交換の中で、大きな気づきになった点が幾つかあったと、ご意見をいただきました。

日本の医療インバウンドをより良くしていくためには、課題をひとつずつ解決していく必要があります。医療インバウンドに携わる当事者が集い、共に課題を共有・認識をすることで、より渡航受診者、また、医療インバウンドの現場にマッチした、具体的且つ効果的な解決策を見出していけると考え、今後もこの意見交換を継続してまいります。